

# 衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

## 立憲民主 Change! 次の一歩は世の中を変える。

**よ** 小田原生まれ 湯河原育ち

**神山洋介** プロフィール

1975年 小田原に生まれました  
こゆるぎ幼稚園(小田原)  
湯河原町立吉浜小学校  
湯河原中学校卒業

1994年 県立平塚江南高等学校卒業  
1999年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業  
1999年 第一生命保険(大井町)入社  
2006年 (財)松下政経塾(24期)卒塾

2009年 第45回衆議院総選挙に初当選  
2012年 第46回衆議院総選挙落選、再起を目指して奮闘  
2014年 第47回衆議院総選挙2期目当選  
2017年 第48回衆議院総選挙において借敗、国政復帰を目指し再始動  
2020年 10月立憲民主党神奈川県第17区総支部長就任

**まずはコロナ対策**

冬に向けたコロナの備え、対策を特急で!

臨時医療施設、往診・オンライン診療態勢などは既に準備完了しているべきもの。若年層のワクチン接種推進や、5類への変更準備の進捗を急ぎ、冬の第6波到来で「また緊急事態に逆戻り」を防ぐことをとにかく優先します。

**言を待たない**

県西部の地域課題をコツコツと

都市型農業を進めて秦野～中井、小田原など全域でコロナ後の新規移住を促したり、積年の課題である御殿場線でのICカード利用性を向上させたり、はこね金太郎ライン(南箱道路)を活用した観光誘客を行ったり、小田原湯河原広域農道の完成による真鶴・湯河原の陸の孤島問題を解決したり、ロードプライシングを西湘BPIに適用して渋滞縮小を図ります。

**今から手を打とう**

子どもをとりまく全ての環境を世界一に

出産、育児、教育にはじまり虐待防止やヤングケアラーのサポート。未来を担うみなさんに大人の私たちができるありったけの心配りをできる国にしていきます。

**災害対策を時代にあった内容にアップデート**

気候変動や地震・火山周期が変化するなか、災害対策は被害の後追い。治水・土砂災害対策、火山噴火予知時の予防態勢と財政支援など、時代に合った内容に刷新します。



立憲民主党  
かみやま しょうすけ  
**神山洋介**

積小為大

Be the First Penguin

改革の荒波に挑み続ける。

ファースト・ペンギンとは:群れで行動するペンギンのうち、「[私に続け!]&quot;とリスクを恐れずダイブする一羽目のペンギンのこと

— イノシシから宇宙まで —

私達の日々の暮らし(鳥獣被害対策)から、宇宙の利活用に関する国際情勢まで。幅広い政策課題をカバーし、地元と国を連動させていくことが、私の使命です。

**牧島かれん** プロフィール

1976年11月1日生、博士(行政学)  
2012年に初当選を果たし、3期を重ねる  
第51代自民党青年局長(2020年9月～2021年9月)  
元内閣府大臣政務官(地方創生、金融、防災)  
現在、デジタル大臣、行政改革担当大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革)

牧島かれん facebook  
牧島かれん twitter @makishimakaren  
牧島かれん公式LINE はじめました!

比例代表も自民党へ  
ユニバーサルデザインフォントを使用しています。

県西地域の代表として、地元と国をつなぎ、実施してきたこと(一部抜粋)

- インフラ整備**
  - 国の補助事業支援 (例:伊豆湘南道路、国道246、秦野丹沢スマートIC、山北スマートIC、246バイパスの要望)
  - JR・私鉄沿線市町利便性向上対策連絡会発足
- 地方創生×ものづくり×観光**
  - 地方創生推進交付金、拠点整備交付金を活用 (例:秦野市ヤビツ峠周辺観光拠点、ボルドーリング施設、南足柄道の駅・子育て支援センター、湯河原観光会館など)
- 里地・里山・里海・第一次産業**
  - 鳥獣被害対策の推進
- 防災・減災**
  - 台風12号、19号からの復旧加速化
  - 緊急点検の対象へ (酒匂川、山王川、早川の緊急点検)
  - 整備事業に追加 (国画籍:西湘海岸の工事)
  - 富士山噴火に備える勉強会を立ち上げ
- 子ども・子育て・教育**
  - 学校施設整備費を充てて推進 (例:空調、学校のバリアフリー化、ブロック塀安全対策事業、和式トイレの洋式化)
  - 子育て世帯給付金、プッシュ型支援
  - GIGAスクール構想前倒し
- 長寿社会・福祉政策**
  - かかりつけ医からの疾病予防、入院医療、救急医療に至るまで医療体制拡充に向け自治体と協議

デジタル大臣、行政改革、規制改革担当大臣として

この度、デジタル大臣・行政改革担当大臣・内閣府特命担当大臣(規制改革)を拝命いたしました。

長い間、党内のデジタル本部で議論を重ね、提言も行ってまいりましたが、今回初めてデジタル大臣が「行政改革」と「規制改革」も兼務します。まさにデジタルと改革は車の両輪であり、真に必要な改革を見極め、さまざまな障壁となっているものは取り払いながら、しっかりと前に進めてまいります。

デジタル庁は今年9月に発足したばかりの新しい組織です。デジタルと聞くと「冷たい感じがする」「ついていけない」という声も耳にします。だからこそ、私の役割は、「誰一人取り残さない、人に優しい社会の実現のためにこそ、デジタル化が必要である」ということをお伝えし、皆さんの生活の質や安心の向上につなげていくことです。周回遅れと言われている日本のデジタル化が、本場に皆さんの役に立つ形になるよう実装していきます。



まきしま くれん  
**牧島かれん**  
自民党公認

## 自公政権退場! 政権交代でいのちを守る 新しい政治

野党連合政権の推進力

代表は **日本共産党** ください

●PCR大規模検査を実施

●臨時の医療施設の大増設

●家計への支援として、一人当たり10万円を基本に「暮らし応援給付金」を支給

●中小企業、非正規、フリーランス、文化・芸術・生活困窮者への十分な補償

●企業・団体献金、政党助成金を受けない党

●中国の覇権主義と人権侵害をもっとも厳しく批判している党。

**政権チェンジで新しい政治へ「4つの提案」**

- 消費税5%へ減税**  
医療・介護・保育など「ケア」を支える政治、最低時給1500円、雇用は正社員に。
- 気候危機の打開へ**  
CO2を30年度までに50〜60%削減。原発ゼロの日本へ。石炭火力NO。
- ジェンダー平等の日本へ**  
選択的夫婦別姓制度の導入。「痴漢ゼロ」の実現、性暴力の根絶。男女の賃金格差をなくす。
- アメリカいなりから脱却**  
憲法9条を生かした平和外交を。核兵器禁止条約に署名・批准を。

●党創立99年。命がけで侵略戦争反対、国民主権を求めてきた党。●一点を大事にして、市民と野党の共闘を誠実に推進。●企業・団体献金、政党助成金を受けない党。●中国の覇権主義と人権侵害をもっとも厳しく批判している党。

憲法・平和を守り 人権・教育に全力

岸田文雄内閣と自民党執行部の顔ぶれは安倍・菅政治そのものであり、この内閣に国民のいのちと暮らし、日本の未来を託すことはできません。

私は、日本共産党の4つのチェンジ①新自由主義からの転換、②気候危機の打開、③ジェンダー平等社会の実現、④憲法九条に基づく平和外交)を広く訴え、市民連合と4野党の共通政策を実現する新しい政権野党連合政権で明るい未来ある日本をつくるために全力を尽くします。

日本共産党と立憲民主党は、自公政権を倒し、新しい政治実現のために政権協力で合意しました。格差拡大の「アベノミクス」、強権政治、国政私物化・疑惑隠し、国会軽視、説明責任を果たさない、「安倍・菅直系政治」継続の岸田政権を交代させるチャンスです。

**党17区国政対策委員長**

●プロフィール  
1951年小田原生まれ。県立小田原高校、東京外国語大学ドイツ語学科卒業。神奈川県立高校教員43年。現在、西さがみ原水協事務局長、箱根革新懇事務局長代行、党箱根支部副支部長。



日本共産党  
**山田 正**  
やまだただし

なにより、いのち。ぶれずに、つらぬく